

令和5年高知県連盟盾大会 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止ガイドライン

スタンド内の入場は選手・登録選手以外の部員・監督・引率教員・外部コーチ・学校長とし、感染症拡大防止の対策をとった上での大会開催といたします。なお、保護者・一般観戦者の入場をご遠慮いただくラインについては、会場図にてご確認ください。ご理解と、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

《 顧問・引率者・外部指導者・部員の皆様へ 》

1 大会期間中及び会場内での注意事項

(1) 関係者は、「大会参加における新型コロナウイルス感染症対策に係る確認事項申請書」の提出の必要はありません。体関係者は体調管理に努め、十分な状態で大会に参加してください。

※ 生徒に発熱等が見られる場合の対応

- ① 発熱等の症状が見られる場合は大会参加を認めない。
- ② 当日急な症状が見られる場合は、引率者が保護者等に連絡をとり帰宅させる。
- ③ その他、大会期間中は引率教員及び大会役員で生徒の健康観察を徹底する。

- (2) 関係者は、大会前2週間、大会後2週間の検温と記録をお願いします。
- (3) 大会期間中は、手洗い・うがい・手指の消毒をこまめに行ってください。
- (4) 学校や個人で消毒液や除菌シート等を用意し、こまめに除菌を行うことが望ましい。
- (5) 飲料水は部員同士が共有することがないように、各部員が個人で持参してください。
- (6) マスクの着用は個人の判断とします。
- (7) 待機場所では密集しないよう工夫するとともに、待機中も密集しないよう心掛けてください。
- (8) ウォーミングアップ・割当練習時も直接的に接触する行為は行わないでください。
- (9) 応援・観戦者はスタンドのベンチに黒または緑のテープで印をつけているので、そこに着席して観戦してください。また、手すりにも同様に印をつけているので、印の場所で応援・観戦してください。また、試合中の選手への距離も確保してください。

***マスクを着用している場合に限り、声を出しての応援、壁応援を認めます。**

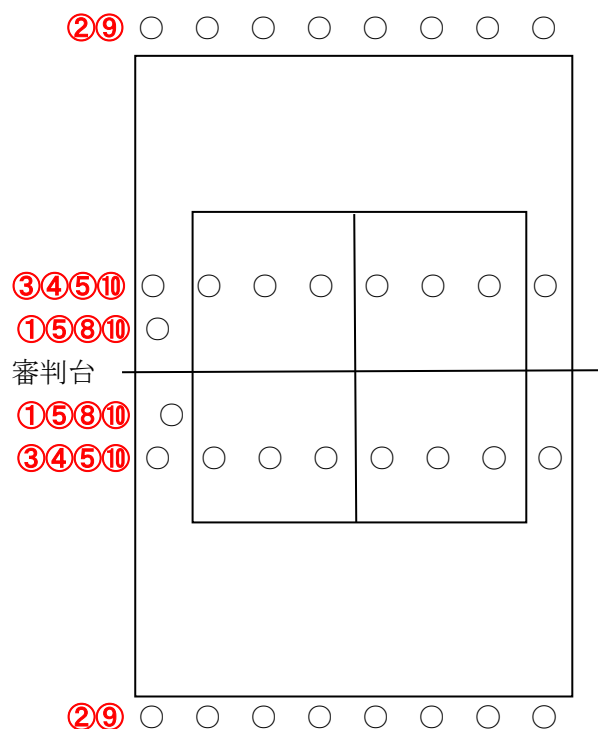
- (10) 開会式、表彰式、閉会式は、密にならない形で行います。
- (11) 表彰式は、密にならない形で行います。
- (12) 各校は大会日程終了後、速やかに帰路につくようにお願いします。
- (13) 大会役員は大会日程終了後、関係者が大会会場を出発したのを確認し会場の消毒にあたります。
- (14) 入場をご遠慮願うラインを、南・北についてはベンチ後ろの手すりまでとし、東についてはテニスコートを囲むフェンスとし、西についてはテント設置場所と道路の境までとします。中央スタンド西階段の上のみを、選手・顧問・外部指導者の出入り口として開放します。

- (15) 各校のテントには盗難防止のための生徒が待機しますが、待機場所の『密集』、『密接』を避けるために生徒はできるだけ、スタンド内で過ごすことをお願いします。

2 試合中の注意事項

- (1) 各マッチ前・後の挨拶等は互いにネット付近で行います。
- (2) 各マッチ前のトスはラケットを回しての「マーク」「ノーマーク」を行い、サーブ・レシーブやサイドを選択します。
- (3) ジャッジペーパーは勝者チームが本部に提出し、次の試合のジャッジペーパーを持って行ってください。
- (4) 各マッチ終了後（団体戦の場合は、第1対戦、第2対戦、第3対戦それぞれの終了後）、正審はカウンター・審判台と手指の消毒、副審はボール・ボード・鉛筆の消毒を行ってください。
- (5) 選手・指導者はポイント間やチェンジサイズ時にも、適度な間隔を取るよう心掛けてください。
- (6) **ハイタッチ（試合前後も含む）など、直接的に接触する行為については、各校の責任で行うようにしてください。**
- (8) 団体戦において（【 図1 】を参照）
 - ① 試合前の挨拶の指示は、審判（相互審判の場合は各校の顧問かキャプテン）が**審判台下の場所に位置**して行って下さい。
 - ② 両チームの選手はベースラインの審判台側からオーダー順に等間隔（1～2m）で整列して審判（相互審判の場合は各校の顧問かキャプテン）の『集合』の号令で一礼の後、**ネット付近まで前進して下さい。**
 - ③ 両チームが**ネット付近に整列できたら**、審判（相互審判の場合は各校の顧問かキャプテン）の号令で挨拶を行ってください。
 - ④ 相互審判の場合は各校の顧問かキャプテンがトスを行い、第1・3対戦の正審を決める。
 - ⑤ オーダー確認は**ネット付近**で審判（相互審判の場合は各校の顧問かキャプテン）が1対戦から挙手をさせて下さい。そのとき、審判と相手選手にゼッケンを見せて、間違いないことを確認してください。
 - ⑥ 各対戦の挨拶・トスは、個人戦の場合と同様の方法で行ってください。
 - ⑦ 試合を行う選手以外はベンチ外で待機しても構いません。ベンチで待機する場合は互いに「密集」、「密接」にならないよう間隔を空けて下さい。
 - ⑧ 試合後の挨拶の指示は、審判（相互審判の場合は各校の顧問かキャプテン）が**審判台下の場所に位置**して行って下さい。
 - ⑨ 両チームがベースライン上に等間隔（1～2m）で整列できたら、審判（相互審判の場合は各校の顧問かキャプテン）の『集合』の号令に合わせて一礼の後、**ネット付近まで前進して下さい。**
 - ⑩ 両チームが**ネット付近に整列できたら**、審判（相互審判の場合は各校の顧問かキャプテン）の号令で挨拶を行ってください。勝者チームの監督または主将がジャッジペーパーを受け取り本部に提出して下さい。

【 図① 】



- (9) 試合が進行しコートにゆとりができたなら、試合コートの間隔をあけて行うことで、スタンド観戦者もスタンドを広く利用して観戦できるようにします。

《 保護者の皆様へ 》

- (1) 上記《 顧問・引率者・外部指導者・部員の皆様へ 》を熟読し、大会運営へのご協力をお願いいたします。
- (2) 保護者は各家庭で子どもの検温を実施してもらうとともに、体調が不十分と判断された場合は顧問・引率教員に連絡し、大会への参加を辞退していただくようお願いいたします。
- (3) 入場をご遠慮いただくエリアを、会場図にてご確認のほどよろしく願いいたします。ご理解とご協力のほどよろしく願いいたします。